

コードレスステレオヘッドホン

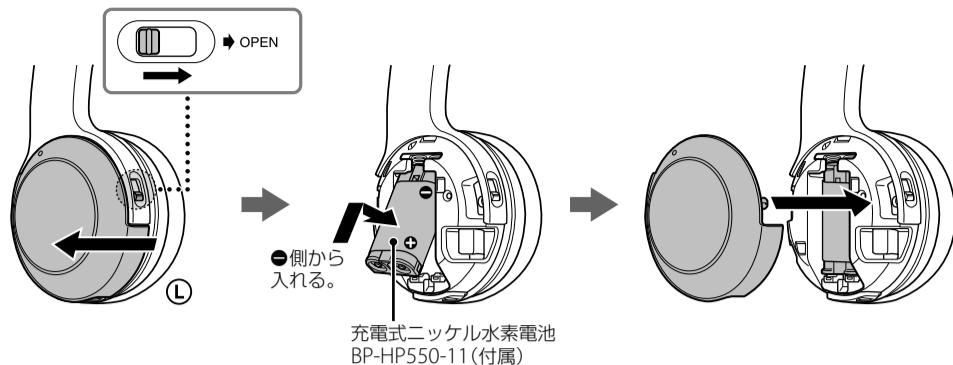
取扱説明書

使いかた

1

ヘッドホンに付属の充電式電池を入れる。

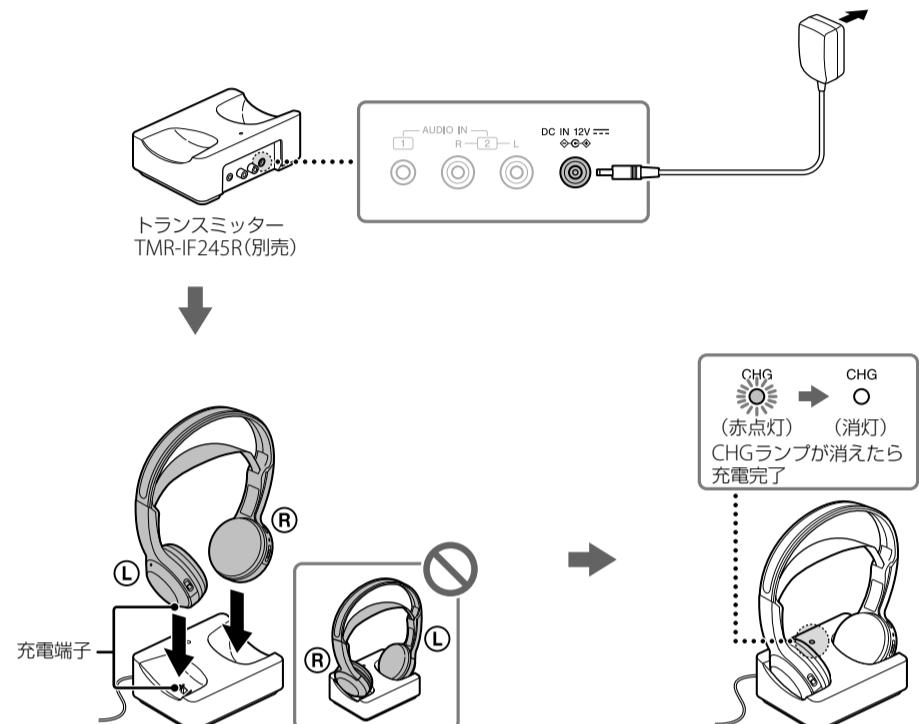
+/-表示に合わせて正しく入れてください。



2

別売のトランスミッターでヘッドホンを充電する。

電源コンセントへ



3

トランスミッターにAV機器をつなぐ。

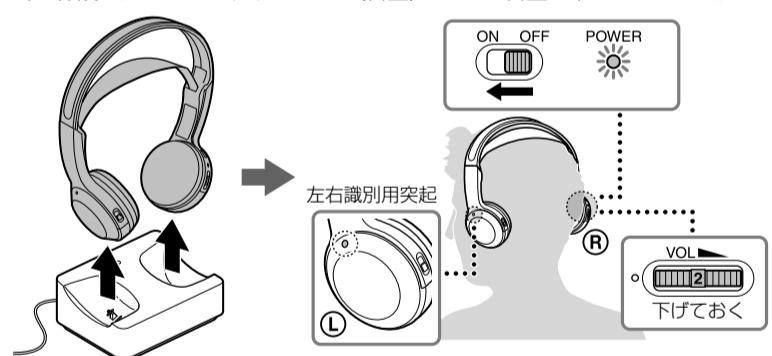
詳しくは、別売のコードレスステレオヘッドホンシステムMDR-IF245RKに付属の取扱説明書をご覧ください。

4

ヘッドホンを装着する。

はじめに

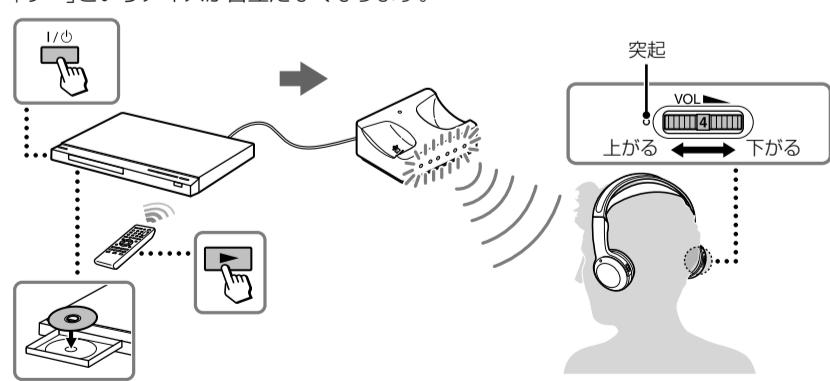
耳の保護のため、ヘッドホンのVOL(音量)つまみで音量を下げておいてください。



5

AV機器を再生する。

AV機器の音量をひずまない範囲でなるべく上げ、ヘッドホンのVOL(音量)を小さめに調節すると、「サー」というノイズが目立たなくなります。



お使いになったあとは

ヘッドホンをはずしてからPOWER(電源)スイッチをOFFにしてください。

主な特長

- 本機は赤外線を使用したコードレスステレオヘッドホンです。別売のトランスマッターをヘッドホン端子、または音声出力のあるテレビやオーディオ機器に接続するだけで、ヘッドホンコードにわざわざされることなく、手軽にお使いいただけます。
- ・長時間装着を考慮した快適な装着感
 - ・臨場感に満ちたサウンドを再現する直径40 mm ドライバユニット
 - ・トランスマッターオフ時や赤外線受信エリア外での耳障りなノイズをカットするミューティング機能
 - ・ヘッドバンドの長さの調節が不要のフリーアジャスト機構を採用
 - ・本機は、すでにソニーコードレスステレオヘッドホンシステムをお持ちのかたがお使いになれるヘッドホンです。

本機は単体ではご使用になれません

別売のソニーコードレスステレオヘッドホンシステムMDR-IF245RKと組み合わせてお使いください。

ミューティング機能について

赤外線が届く範囲から離れたり、赤外線がさえぎられたりすると、雑音が増え、音が聞こえにくくなります。この雑音による耳への負担を減らすため、本機は自動的にミューティング機能が働いてヘッドホンから音が聞こえなくなります。トランスマッターに近づくか、赤外線がさえぎられないようにすれば、自動的にミューティング状態は解除されます。

乾電池(別売)を使うときは

本機は別売の単4形乾電池でもご使用になります。「使いたい」の手順1と同じ方法で乾電池2本を本機に入れます。

乾電池を入れた状態では充電されません。

乾電池の持続時間

乾電池の種類	持続時間 ¹⁾
ソニーアルカリ乾電池LR03	約50時間 ²⁾

¹⁾ 1 kHz, 0.1 mW+0.1 mW出力時

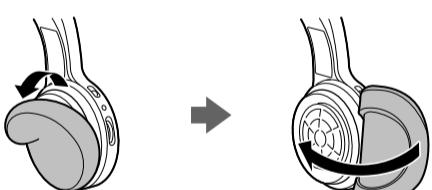
²⁾ 周囲の温度や使用状態により、上記の持続時間と異なる場合があります。

音量調節についてのヒント

- AV機器の音量をひすまない範囲でなるべく上げ、ヘッドホンのVOL(音量)を小さめに調節すると、「サ」这样一个ノイズが目立たなくなります。
- 映画などの場合、静かなシーンで音量を上げすぎて、急な爆発シーンなどで耳を痛めないようご注意ください。

イヤーパッドを交換するには

イヤーパッドは消耗品です。汚れたり破損した場合は、下図のようにイヤーパッドを交換してください。このイヤーパッドは市販されていませんので、ソニーの相談窓口、またはお買い上げ店にご相談の上、お取り寄せください。



1 古くなったイヤーパッドをはずす。

2 イヤーパッドをハウジングの外周に合わせるようにはめ込む。

使用上のご注意

取り扱いについて

トランスマッター、ヘッドホンを落としたりぶつけたりなど強いショックを与えないでください。故障の原因となります。

次のような所には置かないでください

- 直射日光があたる所や暖房器具の近くなど温度が非常に高い所(なるべく5°C~35°Cの範囲でご使用ください。)
- 風呂場など、湿気の多い所
- 本棚や組み込み式キャビネットなどの狭い場所

長い間ご使用にならないときは

- ヘッドホンから充電式電池を取り出しておいてください。液もれやさびつきの原因となります。
- ACアダプターをコンセントから抜いておいてください。

故障とお考えになる前に

修理にお出しになる前に、もう一度点検してください。それでも正確に動作しないときは、お買い上げ店またはソニーの相談窓口にお問い合わせください。

音が出ない、音が小さい

- ヘッドホンの電源を入れる。
- トランスマッターとAV機器、ACアダプターとの接続、電源コンセントとの接続を確認する。
- トランスマッターにつないだAV機器の電源が入っているか確認する。
- トランスマッターにつないだAV機器の音量を、ひすまない範囲でなるべく上げる。
- 赤外線受光部を手や髪でおおっていいか確認する。
- トランスマッターとヘッドホンの間に障害物がないか確認する。
- なるべくトランスマッターの近くでヘッドホンを使用する、またはトランスマッターの位置や角度を変える。
- 付属の充電式電池を充電する。または乾電池を新しいものと交換する。それでもPOWER(電源)ランプが点灯しない場合は、ソニーサービス窓口にお持ちください。
- ヘッドホンの音量を上げる。

音がひずむ、とぎれとぎれになる(同時に雑音が出る場合もある)

- なるべくトランスマッターの近くでヘッドホンを使用する、またはトランスマッターをヘッドホンに向ける。
- トランスマッターにつないだAV機器の音量を下げる。
- 付属の充電式電池を充電する。または乾電池を新しいものと交換する。それでもPOWER(電源)ランプが点灯しない場合は、ソニーサービス窓口にお持ちください。

雑音が多い

- なるべくトランスマッターの近くでヘッドホンを使用する、またはトランスマッターの位置や角度を変える。(トランスマッターから離れるにつれて雑音が多くなります。この現象は赤外線の特性によるもので、故障ではありません。)
- トランスマッターとヘッドホンの間に障害物がないか確認する。
- 赤外線受光部を手や髪でおおっていいか確認する。
- 直射日光の入る窓際で使っているときは、カーテンやブラインドを閉めて直射日光が当たらないようにする。または、直射日光の当たらない場所で使う。
- トランスマッターにつないだAV機器の音量を、ひすまない範囲でなるべく上げる。
- 付属の充電式電池を充電する。または乾電池を新しいものと交換する。それでもPOWER(電源)ランプが点灯しない場合は、ソニーサービス窓口にお持ちください。

音が途中で止まる

- トランスマッターは、10分間音声入力がなかつたり機器側の音量が小さかったりすると停止します。トランスマッターにつないだAV機器の音量を、ひすまない範囲でなるべく上げてください。
- 充電できない、CHG(充電)ランプが点灯しない、または点滅する
- ヘッドホンの左右がトランスマッターに合っているか確認して、正しい位置にのせる。
- 付属の充電式ニッケル水素電池を入れる。乾電池や他の充電式電池を入れても充電されません。
- ヘッドホンをトランスマッターにのせて、しばらく待ってもCHGランプが点灯しない場合は、充電式電池の寿命と考えられます。ソニーの相談窓口、またはお買い上げ店にお問い合わせのうえ、充電式電池BP-HP550-11をお取り寄せください。

主な仕様

一般仕様

変調方式	周波数変調
搬送周波数	右チャンネル 2.8 MHz 左チャンネル 2.3 MHz
伝送周波数帯域	10 Hz ~ 24,000 Hz
電源	付属の充電式ニッケル水素電池 BP-HP550-11 または、別売の単4形乾電池 約200 g(付属の充電式ニッケル水素電池含む)
質量	

同梱物

ヘッドホン MDR-IF245R、充電式ニッケル水素電池BP-HP550-11 (550 mAh min)(1)、取扱説明書(1)、保証書(1)

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。ご了承ください。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずはチェックを
この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときはサービスへ

ソニーの相談窓口、またはお買い上げ店にご相談ください。修理をご依頼されるときは、ヘッドホンやトランスマッターなどの製品一式をお持ちください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間にについて

当社ではコードレスステレオヘッドホンの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後6年間保有しています。ただし、故障の状況その他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合がありますのでご了承ください。

安全に関するお知らせ

△警告

電気製品は、安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になります。この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

△警告 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になります。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

- ・安全のための注意事項を守る
この「安全のために」の注意事項をよくお読みください。

- ・故障したら使わない
動作がおかしくなったり、ACアダプターが破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理をご依頼ください。

警告表示の意味

取扱説明書及び製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

△危険

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。

△警告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

△注意

注意を促す記号



火災



感電

行為を指示する記号



プラグをコンセントから抜く

△行為を禁止する記号



禁止



分解禁止



接触禁止

お買い上げ店、またはソニーサービス窓口にお持ちになる際は、必ずヘッドホンとトランスマッターと一緒にお持ちください。

△警告 下記の注意を守らないと、火災・

発熱・発火・感電により

やけどや大けがの原因となります。

火災 感電

やけどや大けがの原因となります。

△運転中は使用しない

自動車の運転をしながらヘッドホンを使用したり、細かい操作をしたりすることは絶対におやめください。交通事故の原因となります。

△注意 下記の注意を守らないと、けがを

したり周辺の家財に損害を与えることがあります。

けがをしたり周辺の家財に損害を与えることがあります。

△大音量で長時間つづけて聞きすぎない

耳を刺激するような大きな音量で長時間つづけて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。呼びかけられて返事ができるくらいの音量で聞きましょう。

はじめからボリュームを上げすぎない

突然大きな音が出て耳をいためることができます。ボリュームは徐々に上げましょう。とくに、CDやデジタルミュージックプレーヤーなど、雑音の少ないデジタル機器を聞くときにはご注意ください。

電池についての安全上のご注意

液漏れ・破裂・発熱・発火による大けがや失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

△危険 充電式電池について

- 付属の充電式電池を他の機器に使用しない。この電池は本機専用です。
- 機器の表示に合わせて+と-を正しく入れる。
- 専用の充電器以外で充電しない。
- 火の中に入れない。分解、加熱しない。
- 火のそばや直射日光のあたるところ・炎天下の車中など、高温の場所で使用・保管・放置しない。
- コイン、キー、ネックレスなどの貴金属類と一緒に携帯・保管しない。ショートさせない。
- 外装のビニールチューブをはがしたり傷つけたりしない。
- 液漏れした電池は使わない。
- 指定された種類以外の充電式電池は使用しない。
- 使いきった電池は取りはずす。長時間使用しないときも取りはずす。

△警告 乾電池について

- 機器の表示に合わせて+と-を正しく入れる。
- 充電しない。
- 火の中に入れない。分解、加熱しない。
- 火のそばや直射日光のあたるところ・炎天下の車中など、高温の場所で使用・保管・放置しない。
- コイン、キー、ネックレスなどの貴金属